			提案型民間	活用制度事業モニタリングシート										
委託事業名	公園・街路樹等剪定・除草業	 業務	担当課かい名	公園緑地課	<b>評価期間</b>   令和2年4月1日~令和3年3月31日									
事業の目的	<b>的</b> 茅ヶ崎市内の公園緑地及び街路の樹木剪定、除草等について、これまで市内を数地区に分けて、地区ごとに民間事業者に委託していました。それぞれの委託については、単年度契約で入札をしており、同一の													
	園・街路等の植栽管理について、毎年異なる業者が行っており、数年にわたる計画的な植栽管理ができていない状況がありました。													
	また、地区ごとに委託をしていたため、地区内における優先順位付けはされるものの、地区をまたいだ中での順位づけはできず、本来やるべき剪定等が先送りされている状況がありました。													
	本業務の実施により、適切な時期、実施回数での剪定・除草の実施など、より効率的な管理運営を行うこと、複数年にわたる計画的な管理により、景観や美観に配慮した剪定が可能となり、快適な空間の創出な													
	どをはじめとする市民サービスが向上すること、数本の契約を一本化することによる設計金額や事務量を削減することを期待します。													
事業の概要	要 茅ヶ崎市内の公園・街路樹等の剪定、除草等													
	・適正な維持管理により、安全確保及び良好な環境の保持													
・巡回パトロールや地域との連携強化による安全確保														
		木に対する早急	な対応及び事故の未然防止		T									
予算・決算	単位:円		平成29年度(制度導入前)	平成30年度(制度導入後)	令和元年度(制度導入後)	令和 2 年度(制度導入後)								
等の状況	当 初 予	算	54, 181, 600 円	54, 182, 000 円	54, 232, 000 円	54, 729, 000 円								
	補正予	算	_	_	_	-								
	合 計	-	54, 181, 600 円	54, 182, 000 円	54, 232, 000 円	54, 729, 000 円								
	執 行 額		54, 761, 670 円	53, 733, 600 円	54, 231, 133 円	54, 728, 667 円								
	執 行 率(	(%)	101. 1%	99.2%	99. 9%	99. 9%								
指標等の状 況	等の状 公園・街路樹等剪定・除草業務における 従事職員の工数 目標		2. 34	0.95	0.89	0. 55								
			票 —	生長に応じた適切な剪定の実施	生長に応じた適切な剪定の実施	生長に応じた適切な剪定の実施								
		実	単年度契約の地区ごとの委託による	管理箇所に応じて、随時除草や剪定の実	管理箇所に応じて、随時除草や剪定の実	管理箇所に応じて、随時除草や剪定の実								
		天 i	植栽管理	施	施	施								
		目標	票 —	樹種に応じた適切な時期での剪定	樹種に応じた適切な時期での剪定	樹種に応じた適切な時期での剪定								
	計画的な技術等の	実	単年度契約の地区ごとの委託による	寄植や高木について、季節に応じた剪定	寄植や高木について、季節に応じた剪定	寄植や高木について、季節に応じた剪定								
	計画的な植栽管理	<del>大</del>	植栽管理	を実施	を実施	を実施								
			<b>=</b>	日本造園建設業協会の	日本造園建設業協会の	日本造園建設業協会の								
		目標	示	街路樹剪定マニュアルの遵守	街路樹剪定マニュアルの遵守	街路樹剪定マニュアルの遵守								
		4.5	単年度契約の地区ごとの委託による	マニュアルを遵守し、樹種・樹形を考慮	マニュアルを遵守し、樹種・樹形を考慮	マニュアルを遵守し、樹種・樹形を考慮								
		実	植栽管理	した剪定を実施	した剪定を実施	した剪定を実施								

# A. 基礎的項目(公共サービスの担い手としてふさわしい取組み・個人情報保護・適正な手続き等の観点から評価する項目)

モニタリング項目	評価の視点	担当課 の評価	確認書類	担当課の評価内容等
①人員・業務体制	・事業実施に必要な人員確保、人員配置	A	報告書	人員が確保されている。また、緊急性の高い作業については、各班が連携し迅速に対応している。
	・従事者への管理監督体制、責任体制	A	業務計画書 報告書	管理監督体制や責任体制は、業務計画書のとおり問題なく実施されている。
	・担当課への報告や協議、連絡体制	A	報告書	毎月定例会議(緊急事態宣言期間などは代表者のみ)を実施することで、情報共有等を行っている。
②人材育成	・従事者の能力の維持、新規人材の育成	A	_	経験のある従事者が多いため、技能は維持されていると考える。新規労務者の雇用・教育も行われた。
③安全管理体制、 個人情報保護	・事故の未然防止の取り組み	A	業務計画書	除草時には小石の飛び跳ね等を防止するため、ネットやカラーコーンを配置し、第三者への安全対策を行っている。また、作業従事者 へは、熱中症対策を徹底している。
	・事故発生時の対応(マニュアル完備等含む)	A	業務計画書	業務計画書に記載している。現場責任者および作業従事者への周知を行っている。

	・緊急連絡体制	A	業務計画書	時間外等で緊急事案が発生した際は、業務計画書のとおり連絡を行うことを確認した。
	・情報漏洩、セキュリティー対策	A	業務計画書	業務上知り得た情報は第三者へ漏洩しない旨を業務計画書で確認した。
④継続性	・財務状況、事業報告書等	A	報告書	作業を実施するとともに、随時、市民からの要望に対応している。 4月に総会を実施。経営状況に問題ないことを確認した。

### B. サービスの提供に関する項目(利用者の満足度・サービスの質の維持、向上等の観点から評価する項目)

モニタリング項目	評価の視点	担当課 の評価	確認書類	担当課の評価内容等	
①利用者等の満足度	・利用者等へのアンケート、ヒアリング調査	A	-	市民からの要望への対応や地元自治会等との調整について、適切に対応し、概ね好評を得ている。	
	・利用者等に対する接遇	A	-	除草の日程を地元自治会のニーズに合わせて調整している。また、パトロール結果に基づき除草スケジュールを調整している。	
	・業務水準の確保	A	業務計画書 報告書	事 現場写真にて、業務計画書のとおり施工されていることを確認した。	
②サービスの質の	・業務履行の正確性、課題解決の迅速性	A	報告書	市民からの要望等については、工夫しながら対応しているが、市民からの要望が多く作業時期等を調整する必要があった。	
維持、向上	・利便性向上に向けた取り組み	A	_	提案事項(協議書)により適切に管理しやすい街路樹となるよう剪定を立案、実施している。	
	・クレーム、要望等に対する対応	A	_	市民からの要望等は、その都度市から連絡し、迅速に対応している。 クレーム発生時は再発を防ぐために、情報共有を図っている。	

## C. その他に関する項目(事業実施主体の最適化、地域活性化等の観点から評価する項目)

モニタリング項目	評価の視点		確認書類	担当課の評価内容等
①創意工夫	・民間ならではの創意工夫の取り組み	A	報告書	受託者より、しろやま公園の芝生のメンテナンス(エアレーション)が提案された。子供が遊びやすい公園となるよう工夫している。
	・コスト削減、費用対効果向上の取り組み	A	業務計画書	市民からの要望を受け、柔軟に施行計画を変更しながら効果的に作業を実施している。
②地域経済の活性 化・地域への波及効 果	・雇用の創出等の市内経済への波及効果	В	_	70代の作業員の雇用を行っている。今後は、非正規職員やパートタイムでの雇用を検討している。
	・市内団体、事業者等との関係性	A	_	団体等との協働に努めていたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、やむを得ずコミュニケーションが限定された面がある。

### ※評価については、A (適切である・適切に実施している)・B (一部不備等が認められる・改善点がある)・C (適切に業務を実施していない)の3段階で実施する。

(担当課記載)

毎月のパトロールでは、公園・緑地及び街路樹の樹木だけでなく、遊具やフェンス等の公園施設も配慮いただき、枯損及び故障時には速やかに報告されたため、市民からの要望を受ける前に対応するこ **総 合 評 価** とができ、利用者の満足度および市民サービスの向上が図れていると考えられる。

理想的には、樹木の生長に合わせた手入れを計画的に実施したいところではあるが、数多くの市民の要望を受けた対応を同時並行におこなうこととなり、受託者には計画的な施工より市民サービス向上 となる対応を求める場面が多々あった。その中で、市と対応方針を協議し、密に連絡を取り合いながら業務を実施できた。

### 【総合評価を踏まえた自己評価】

3年間に亘り、公園・緑地及び街路樹の除草及び剪定を実施し、市民サービスの向上を目指し、箇所によって除草回数や時期及び手入れ手法について工夫をしてまいりました。特に、市民の要望対応については、重点的に対応し、市とも密に連絡を取りながら業務を行うことができました。

本組合においても、市内団体との協働に努めておりますが、最終年においては、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、剪定講習などの公園愛護会等の方とコミュニケーションが出来なかったことが 悔やまれます。今後、本組合活動においても、市民団体との協働が実施できるよう、市と連携を取りながら努めてまいります。

## 総合評価を踏ま えた自己評価等 (受託者記載欄)

### 【事業実施上の課題等】

市民等からの要望が多くなっていることから人件費等がひっ迫しかねない現状があります。要望内容等に応じて費用対効果の向上に努める必要があります。

### 【前回のモニタリングにおける委員意見の反映】

- ・新規の雇用者については、障がい者などの雇用を検討しましたが、作業場の安全を考慮し見送りました。
- ・現状、建設業における雇用と求職がミスマッチであるため、様々な雇用形態の提案や、街づくりと業務内容の関係性を通して求職者にアピールし関心を持ってもらえるような活動を行ってまいります。